

令和元年度(年間)観光入込客数等について

北海道十勝総合振興局産業振興部商工労働観光課

令和元年度の十勝管内の観光入込客数は約1,026万人で、前年度比99.4%となった。
道外客が前年度比4.1%増の約278万人、道内客は同2.2%減の約748万人。
訪日外国人宿泊客数は同19.0%減の約11万人。
上期は「なつぞら」による十勝の認知度向上や関係団体等が行ったプロモーション等により入込客数が増加し、上期としては過去最高となったものの、新型コロナウイルス感染症の影響により1月以降、入込客数が大幅に減少したため、年間を通しては微減となった。

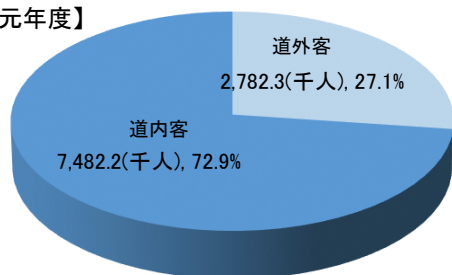
1 管内観光入込客数について

(1) 概況

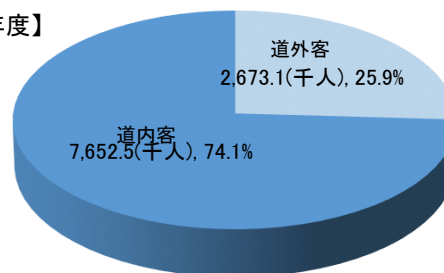
- ◆ 令和元年度の管内観光入込客数は、前年度比0.6%減の約1,026万人。
- ・ 道外客は前年度比4.1%増の約278万人、道内客は前年度比2.2%減の約748万人。
- ・ 日帰客は前年度比0.5%減の約855万人、宿泊客は前年度比0.8%減の約171万人。

	令和元年度 観光入込客数 (千人)	平成30年度 観光入込客数 (千人)	対前年度差 (千人)	対前年度同期比
入込総数	10,264.5	10,325.6	△ 61.1	△ 0.6
うち道外客	2,782.3	2,673.1	109.2	4.1
うち道内客	7,482.2	7,652.5	△ 170.3	△ 2.2
うち日帰客	8,550.3	8,597.6	△ 47.3	△ 0.5
うち宿泊客	1,714.3	1,728.0	△ 13.7	△ 0.8
宿泊客延数	2,100.0	2,185.8	△ 85.8	△ 3.9

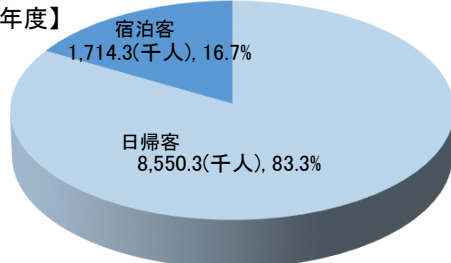
■ 道外客・道内客内訳 【令和元年度】



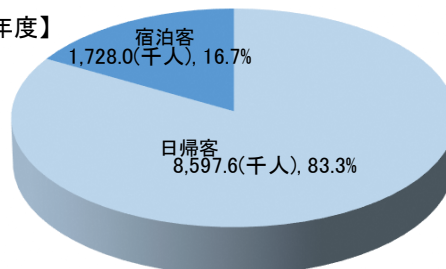
【H30年度】



■ 日帰客・宿泊客内訳 【令和元年度】



【H30年度】

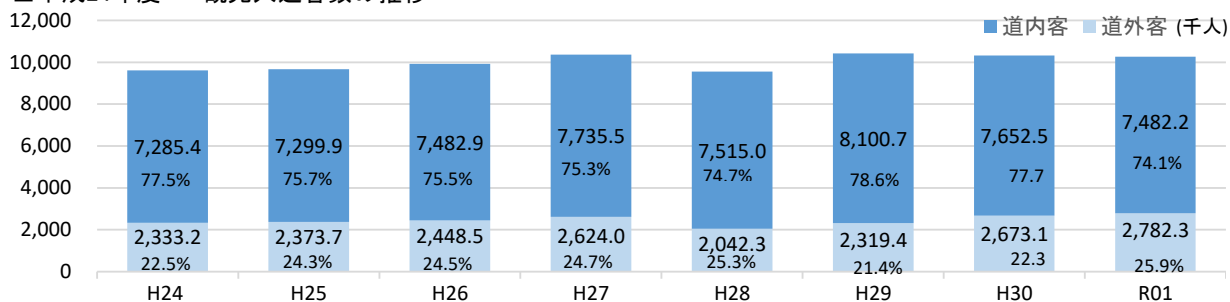


(2) 動向分析

- ◆ 観光入込客数増減の主な要因(推定)
 - ・ 上期に放送されたNHK連続テレビ小説「なつぞら」による十勝の認知度向上及びロケ地公開等による集客
 - ・ 5月の大型連休が10連休となったことに加え、好天に恵まれたことによる観光客の増加
 - ・ 行政、関係団体等によるプロモーション等による集客の増加
 - ・ 雪不足に伴うスキー場等の営業開始遅延及びイベントの縮小等による観光客の減少
 - ・ 新型コロナウイルス感染症の影響による旅行需要の低下

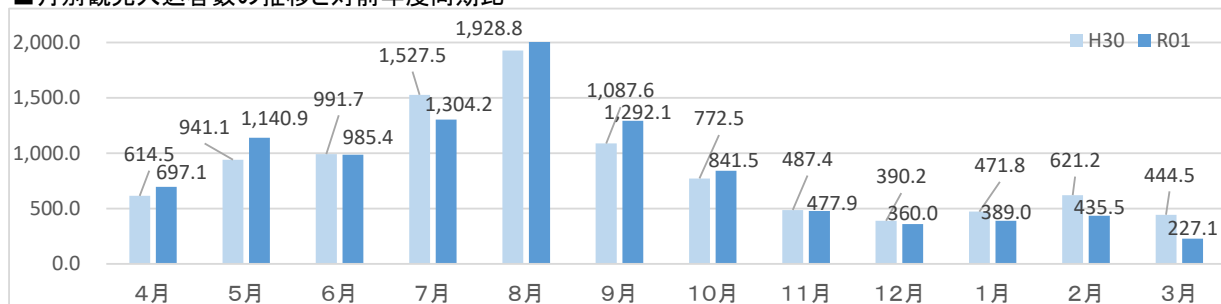
(3)参考

■平成24年度～観光入込客数の推移



	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
入込総数(千人)	9,618.6	9,673.6	9,931.4	10,359.5	9,557.3	10,420.1	10,325.6	10,264.5
うち道内容	7,285.4	7,299.9	7,482.9	7,735.5	7,515.0	8,100.7	7,652.5	7,482.2
うち道外客	2,333.2	2,373.7	2,448.5	2,624.0	2,042.3	2,319.4	2,673.1	2,782.3
入込総数前年度比	—	0.6	2.7	4.3	△ 7.7	9.0	△ 0.9	△ 0.6

■月別観光入込客数の推移と対前年度同期比



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成30年度(千人)	614.5	941.1	991.7	1,527.5	1,928.8	1,087.6	772.5	487.4	390.2	471.8	621.2	444.5
令和元年度(千人)	697.1	1,140.9	985.4	1,304.2	2,113.8	1,292.1	841.5	477.9	360.0	389.0	435.5	227.1
前年度差	82.6	199.8	△ 6.3	△ 223.3	185.0	204.5	69.0	△ 9.5	△ 30.2	△ 82.8	△ 185.7	△ 217.4
前年度比	13.4	21.2	△ 0.6	△ 14.6	9.6	18.8	8.9	△ 1.9	△ 7.7	△ 17.5	△ 29.9	△ 48.9

■観光入込客数管内上位5市町村

順位	市町村名	令和元年度入込総数(千人)	平成30年度入込総数(千人)	対前年度差(千人)	対前年度比
1	帯広市	2,817.4	2,925.4	△ 108.0	△ 3.7
2	音更町	1,419.4	1,493.7	△ 74.3	△ 5.0
3	中札内村	957.9	844.0	113.9	13.5
4	鹿追町	780.0	742.3	37.7	5.1
5	新得町	632.5	807.3	△ 174.8	△ 21.7

■調査対象施設のうち観光入込客数の上位10箇所

順位	施設等名	令和元年度入込総数(千人)	平成30年度入込総数(千人)	対前年度差(千人)	対前年度比
1	道の駅なかさつない	717.3	707.0	10.3	1.5
2	十勝川温泉	582.5	624.0	△ 41.5	△ 6.7
3	道の駅ピア21しほろ	495.3	474.0	21.3	4.5
4	道の駅「ステラ★ほんべつ」	365.0	341.3	23.7	6.9
5	帯広競馬場	298.6	289.5	9.1	3.1
6	阿寒摩周国立公園オンネトー地区	258.7	264.5	△ 5.8	△ 2.2
7	十勝エコロジーパーク	254.4	283.8	△ 29.4	△ 10.4
8	然別湖	249.5	335.5	△ 86.0	△ 25.6
9	道の駅あしよろ銀河ホール21	247.2	231.3	15.9	6.9
10	幸福駅	196.6	223.2	△ 26.6	△ 11.9

2 管内訪日外国人宿泊客数

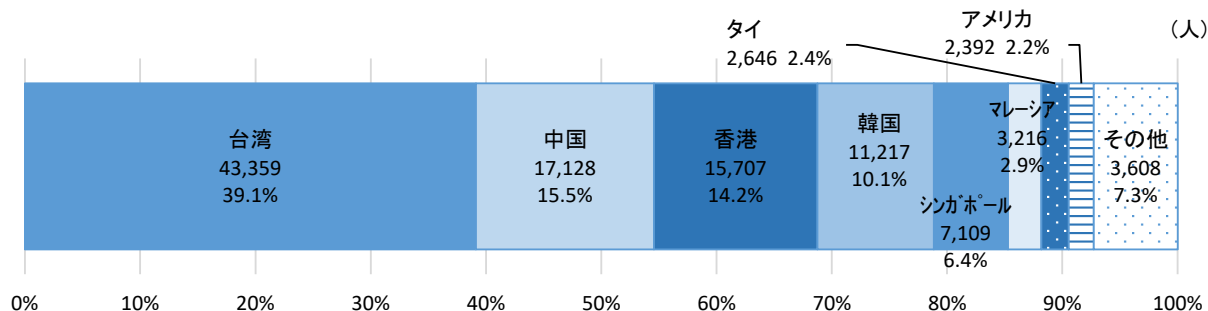
(1)概況

- ・ 訪日外国人宿泊客数は前年度差25,948人減の約11万1千人で、前年度比19.0%減。
- ・ 訪日外国人宿泊客延数は前年度差23,013人減の約16万3千人で、前年度比12.4%減。
- ・ コロナウイルスによる影響が出る前の4～1月の期間では宿泊客数及び延べ数はそれぞれ前年比プラス1.3%、プラス1.2%となっていたが、2月～3月ではマイナス60.0%、マイナス37.9%と大きく減少した。

	令和元年度	平成30年度	対前年度差	対前年度比
訪日外国人宿泊客数(人)	110,835	136,783	△ 25,948	△ 19.0
訪日外国人宿泊客延数(人泊)	162,704	185,717	△ 23,013	△ 12.4

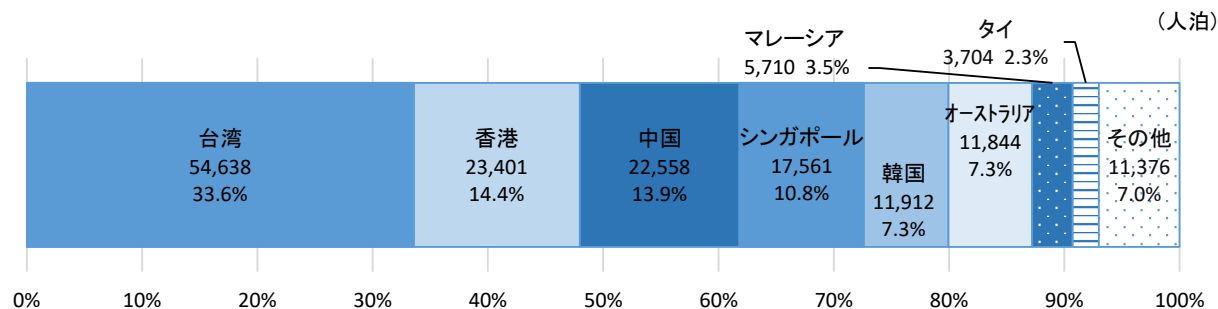
■ 訪日外国人宿泊客数内訳(上位8カ国)

順位	国名	令和元年度(人)	平成30年度(人)	対前年度比	構成比
1	台湾	43,359	58,476	△ 25.9	39.1%
2	中国	17,128	20,313	△ 15.7	15.5%
3	香港	15,707	17,341	△ 9.4	14.2%
4	韓国	11,217	15,782	△ 28.9	10.1%
5	シンガポール	7,109	6,475	9.8	6.4%
6	マレーシア	3,216	3,447	△ 6.7	2.9%
7	タイ	2,646	2,465	7.3	2.4%
8	アメリカ	2,392	3,079	△ 22.3	2.2%



■ 訪日外国人宿泊客延数内訳(上位8カ国)

順位	国名	令和元年度(人泊)	平成30年度(人泊)	対前年度比	構成比
1	台湾	54,638	62,694	△ 12.8	33.6%
2	香港	23,401	23,991	△ 2.5	14.4%
3	中国	22,558	28,046	△ 19.6	13.9%
4	シンガポール	17,561	14,273	23.0	10.8%
5	韓国	11,912	19,049	△ 37.5	7.3%
6	オーストラリア	11,844	12,115	△ 2.2	7.3%
7	マレーシア	5,710	4,846	17.8	3.5%
8	タイ	3,704	3,837	△ 3.5	2.3%



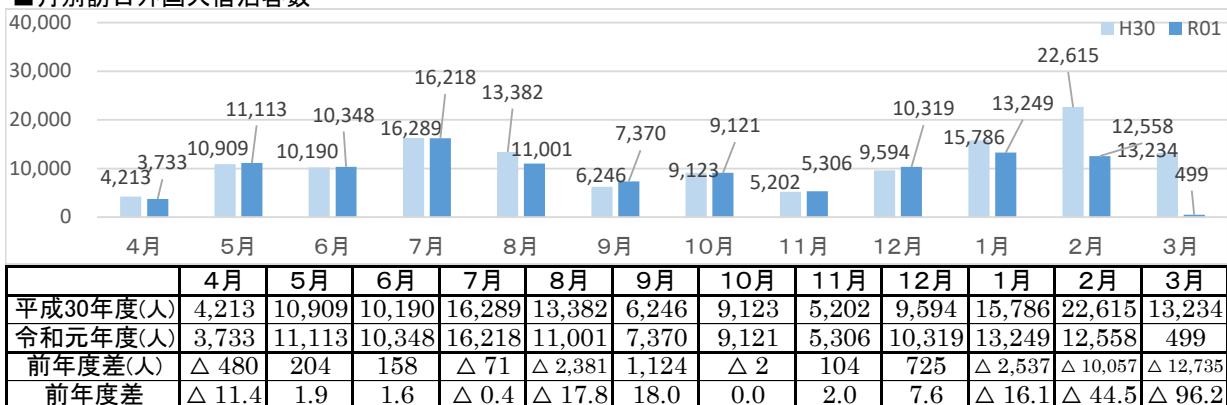
(2)動向分析

◆ 訪日外国人宿泊客数増減の主な要因(推測)

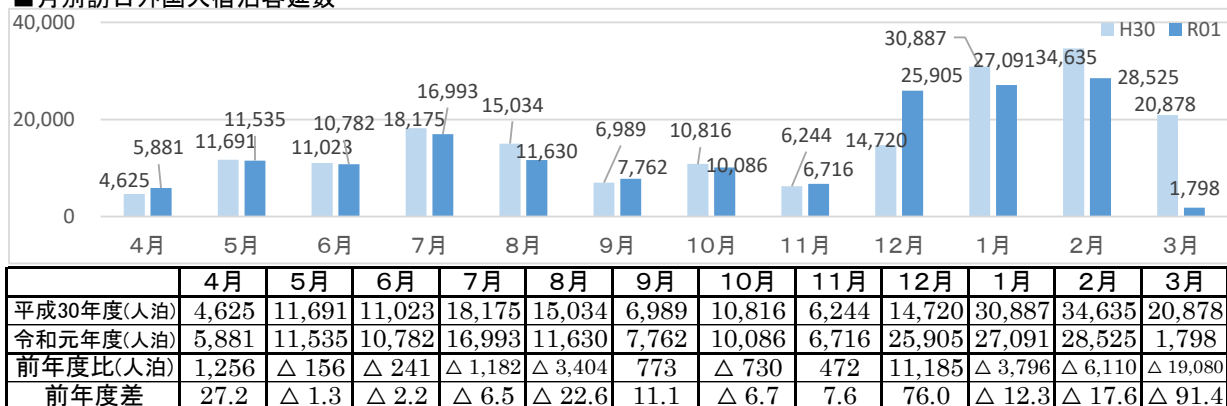
- ・ 台湾からの観光客は、欧州など競合旅行地の料金低下等により宿泊客数が減少
- ・ 韓国からの観光客は、韓国から道内への定期便が減少したことにより宿泊客数が減少
- ・ 2月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、海外からの渡航者が大幅減少となったことが大きく影響

(3) 参考

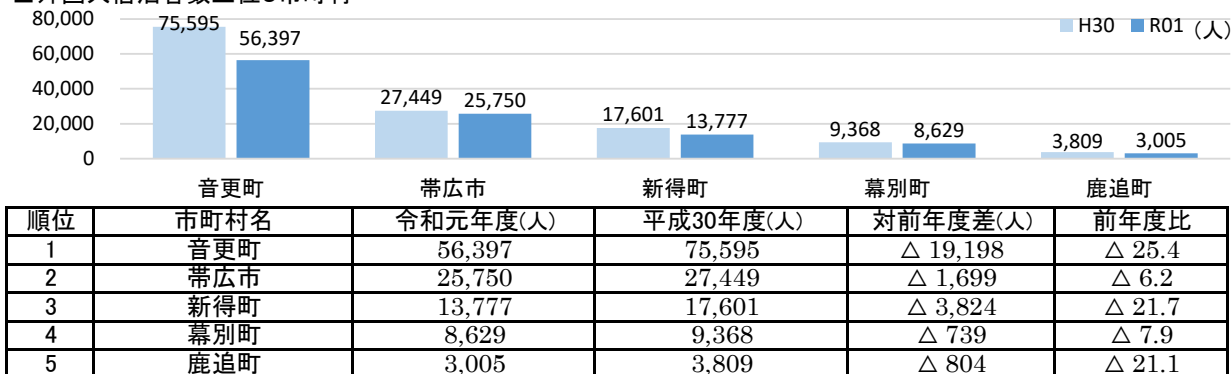
■月別訪日外国人宿泊客数



■月別訪日外国人宿泊客延数



■外国人宿泊客数上位5市町村



■外国人宿泊客延数上位5市町村

